
切り捨て御免

Qchadell

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

切り捨て御免

【コード】

N07430

【作者名】

Qchadell

【あらすじ】

農民と農民と侍の悲しいお話。

時は江戸時代、「切り捨て御免」が通用し、侍は無礼に感じた百姓などを切り捨ててもとがめられないという制度があった。

「なあ、俺さあ納豆苦手なんだけどあんたどう？」

農民が侍に気兼ねなく問う。

「貴様！農民の分際で俺に向かってどういふ口のきき方を！そこに名を名乗れ！」

「えっ、えっ？」

農民が突然の怒声にたじろぐ、そこに農民の友人、小三郎が現れた。

「あゝ、申し訳ありません、おい大二郎！何て事言っただよこいつに向かつてなあ！」

「こいつだと？！貴様そこに名を名乗れ！」

また侍が怒り、それにたいして大二郎が答える。

「ああ、こいつの名前は小三郎です」

「いや、ちよつと待ってくださいよ、言い間違いじゃないですか、んなことでいちいち怒るなんてどんだけ固い頭してんすか」

その2秒後に小三郎は切り殺され、大二郎はそいつの遺産を貰って普通に暮らした。

(後書き)

ええ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0743o/>

切り捨て御免

2011年10月5日05時08分発行